

公益財団法人日本ハンドボール協会 2024 年 12 月臨時理事会 議事録

日 時 2024 年 12 月 14 日（土）13:00～16:55
場 所 ANTC 研修室 1 およびリモート（Zoom ミーティング）
出席者 <理事>金丸恭文会長、中村和哉副会長、宮本英範専務理事、
荷川取義浩常務理事、田中俊行常務理事、藤本元常務理事、
福島亮一常務理事、工藤雄三常務理事、山田永子常務理事、
加藤晃常務理事、橘高薫子理事、石井登帆子理事、田村修治理事、
中山学理事、米内山壮之理事、岡市武理事、小澤茂理事、
角谷喜代重理事、村上修理事、山崎英幸理事、高橋卓也理事、
児玉浩三郎理事
<監事>江成元伸監事、大橋則一監事 ※_____は zoom 出席者
<事務局>清水事務局長、羽田副事務局長、家永
欠席者 高野修常務理事、細井洋孝理事

議題

【審議事項】

- 第 0 号議案 前回議事録の確認
- 第 1 号議案 ビーチ委員会、倫理委員会メンバーについて
- 第 2 号議案 契約競技者、非契約競技者に関する規程改定に伴う対応
・男女代表選手の日当支払い対象選手と総額
- 第 3 号議案 事業報告書変更手続きについて
・評議員会の開催について ・内閣府への届け出の要否
- 第 4 号議案 特定準備金の取り崩しについて
- 第 5 号議案 第二次補正予算
- 第 6 号議案 MUFJ からの借入について
- 第 7 号議案 普及委員会メンバー

【報告事項】

- 1. 強化本部報告 ①女子代表監督進捗②女子アジア選手権③男子代表合宿メンバー
- 2. 大会収支報告（PSG 戦）
- 3. 補助金使途拡大に関する進捗状況及び追加事業について
- 4. 次世代のプレー環境整備プロジェクトの進捗状況
- 5. 高体連委託事業について
- 6. その他

議事の経過の概要および議決の結果

（1）理事会成立の確認

清水事務局長より、本理事会は WEB 会議システム（Zoom ミーティング）を用いて行われ、

出席者とは互いに音声・映像が即時に伝わること、適時的確に意見表明ができること、並びに理事総数 24 名のうち出席者 22 名であり、公益財団法人日本ハンドボール協会定款第 41 条に定められた過半数以上の出席があり、定数を満たしているため、本理事会が成立していることが確認された。

(2) 議長の選出

公益財団法人日本ハンドボール協会定款第 40 条第 1 項に定められた通り、金丸会長が議長となることが承認された。

(3) 議事録署名人の選出

次に議事録署名人の選出が行われ、議長、江成監事、大橋監事が議事録署名人となった。

(4) 審議事項および結果

第 0 号議案 前回議事録の確認

異議なく全員一致で承認された。

第 1 号議案 ビーチ委員会、倫理委員会メンバーについて

宮本専務理事の指名により羽田副事務局長より資料に基づき説明があった。

審議の結果、全員一致で承認された。また、後任者の決定を以って、各都道府県協会理事長並びに評議員へお知らせすることが確認された。

第 2 号議案 契約競技者、非契約競技者に関する規程改定に伴う対応

・男女代表選手の日当支払い対象選手と総額

宮本専務理事の指名により羽田副事務局長より資料に基づき説明があった。

審議の結果、全員一致で承認された。運用については、各大会・各遠征の精算完了をもって日当の支払いを行うこととした。また、選手への源泉税の取り扱いについて税理士に確認の上対応することとした。

第 3 号議案 事業報告書変更手続きについて

・評議員会の開催について ・内閣府への届け出の要否

宮本専務理事の指名で清水事務局長より資料に基づき説明があった。

審議の結果、評議員会の了承を取った上で、書面決議とすることとなった。

第 4 号議案 特定準備金の取り崩しについて

宮本専務理事の指名で清水事務局長より資料に基づき説明があった。

審議の結果、全員一致で承認された。また、JHL プレーオフ基金について質問があったが、会計士の指導によるもので問題がないことが確認された。

第 5 号議案 第二次補正予算

宮本専務理事の指名で清水事務局長より資料に基づき説明があった。

審議の結果、全員一致で承認された。資料は速やかに公開すること、強化連携プログラムのメニューについては各チームに提供できる内容に関して再検討することとなった。

第 6 号議案 MUFJ からの借入について

宮本専務理事の指名で清水事務局長より資料に基づき説明があった。

審議の結果、全員一致で承認された。

第7号議案 普及委員会メンバー

藤本常務理事より資料に基づき説明があった。

審議の結果、全員一致で承認された。

(5) 報告事項

1. 強化本部報告 ①女子代表監督進捗 ②女子アジア選手権 ③男子代表合宿メンバー
荷川取常務理事より資料に基づき説明があった。

当報告が了承された。また女子監督について引き続き議論していくことが確認された。

2. 大会収支報告 (PSG 戦)

荷川取常務理事より資料に基づき説明があった。

当報告が了承された。資金問題、実施決定時期並びにスケジュール等の問題について意見が出た。また、宮本専務理事から、ジャパントゥアーに関して一部外部委託業務を関係者の会社に発注したものの、適切なプロセスを経て対応したことが説明された。

3. 補助金使途拡大に関する進捗状況及び追加事業について

田中常務理事より資料に基づき説明があった。

再検討することとなった。

4. 次世代のプレー環境整備プロジェクトの進捗状況

藤本常務理事より資料に基づき説明があった。

当報告が了承された。各カテゴリーでシームレスなスケジュールとなるよう、意見があった。

5. 高体連委託事業について

中山理事より資料に基づき説明があった。

当報告が了承された。高体連及び強化育成本部と連携して取り組んでいくという方針が確認された。

6. その他

加藤常務理事より、全国理事長会の開催案内を早々に発出してほしい旨のコメントがあった。全国理事長会規程に基づき代表者の権限で開催日時の決定及び対面・WEBの判断がなされること、また全国理事長会議の議題に関しては、代表者の権限で決定することができることが確認された。

大橋監事より、未収金がマイナスになっていることに対する質問があった。また、先般配信された委嘱状の日付及び運用に関して誤りがあり、公式文書の発出体制に関する指摘があった。

先日開催された JHL の実行委員会にて、日本選手権の開催時期・場所について理事会にて議論・報告のなされていない事項が説明されたことについてガバナンス上の問題が指摘された。

予定していた議案についてすべて終了したので、16時55分に2024年12月臨時理事会は閉会した。

上記の決議を明確にするため、議長、議事録署名人がこれに署名、押印する。

2024年12月14日

公益財団法人日本ハンドボール協会 2024年12月臨時理事会

議 長	金丸 恭文	印
-----	-------	---

議事録署名人	江成 元伸	印
--------	-------	---

同	大橋 則一	印
---	-------	---